



Starry Oil Corporation
3-28-2, Horinouchi,
Suginami-ku, Tokyo
166-0013 Japan



商 品 説 明 書

TOTAL

Gas Turbine Oil

PRESLIA SE JET

“PRESLIA SE JET”は、フランスに本社を置く石油メジャーTOTAL社が製造販売している合成系ガスタービンオイルです。航空機用エンジンオイルの主要規格である“MIL-PRF-23699F STD”に正式承認されており、主として航空機エンジン転用型のガスタービン発電設備にタービンオイルとして使用されています。

合成系ガスタービンオイルに広く使用されている“化学物質管理促進法（P R T R）”対象添加剤を一切使用しておらず、環境安全性の高いオイルです。

日本では、スターリーオイル株式会社が、正規販売代理店として、“PRESLIA SE JET”の販売及び技術的なサポートを行っています。

<用 途>

“PRESLIA SE JET”は、主として航空機エンジン転用型のガスタービン発電機用タービンオイルとして非常に厳しい使用環境下でも卓越した性能を発揮します。

<規 格>

“PRESLIA SE JET”は、航空機用ガスタービンの主要国際規格及びガスタービンメーカーの要求規格に適合しています。以下、承認されている規格の詳細です。

- MIL-PRF-23699F STD
- ALLISON ROLLS ROYCE (USA)
- GENERAL ELECTRIC
- ROLLS ROYCE (UK)
- TURBOMECA

<特 徴>

- ・高粘度指数

“PRESLIA SE JET”には化学合成系ベースオイルが使用されており、その高い粘度指数は温度の変化によるオイルの粘度変化を最小限に抑えます。

- ・高耐熱性

“PRESLIA SE JET”に使用されているベースオイルと添加剤は何れも非常に高い耐熱性を有しており、高温下で運転されるガスタービンでも安定した性能を発揮します。

- ・酸化安定性

“PRESLIA SE JET”の優れた酸化安定性は、厳しい環境下で使用されるガスタービンオイルの寿命延長に効果的です。

・優れた低温特性

“PRESLIA SE JET“に使用されている化学合成系ベースオイルは、低温使用環境下でも卓越した性能を発揮します。

・腐食防止性／消泡性

“PRESLIA SE JET“は高い腐食防止性能と消泡性を有し、ガスタービンシステムの機器寿命の延長に効果的です。

・環境安全性

“PRESLIA SE JET“には、“化学物質管理促進法（P R T R）”対象化学品は一切使用されておらず、環境安全性の高いオイルです。

<“PRESLIA SE JET“の代表性状>

規格項目	単 位	代表値	試験方法
密 度 15℃	Kg/m ³	0.998	ISO 3676
動粘度 -40 ° C	cSt	9,400	ASTM D2532
40 ° C	cSt	25.1	ISO 3104
100 ° C	cSt	5.1	ISO 3104
粘度指数		135	ISO 2909
流動点	° C	-60	ISO3016
引火点	° C	265	ISO 2592
燃焼点	° C	300	ISO 3987
自然発火温度	° C	403	

詳細商品内容については、以下の担当部署までお問い合わせください。

スターリーオイル株式会社 開発営業部
〒166-0013 東京都杉並区堀ノ内3-28-2
TEL 03-6280-6770 FAX 03-3315-1465
E-Mail<hoshino@starryoil.com>